

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）							対象年度		令和6年度				
事業番号	129	事業名	枝ヶ池公園改修事業				担当課		生涯学習課				
							予算区分（款-項-目-中事業）		9-5-2-1	枝ヶ池公園管理事業			
(中事業名) 枝ヶ池公園管理事業							決算書ページ		241	~	一般		
I 基本 情報	総合計画	基本目標	6	あえて歩いてみたくなるまち									
	政策	2	暮らして心地よい生活環境の形成										
	施策	(2)	都市基盤施設の充実										
	その他	開始年度	令和5年度										
	終了予定年度	令和8年度	<input type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性				両者と協働可					
	根拠法令等	都市公園法、長久手市都市公園条例、長久手市都市公園条例施行規則、長久手市体育館施設設置及び管理に関する条例											
	関連計画	長久手市スポーツ推進計画、長久手市公共施設等総合管理計画、長久手市公共施設個別施設計画											
	II 活動 状況 (アウトプットの詳細)	活動指標	事業概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)  【対象】 <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> その他 対象の数： 1 【事業内容】  供用開始から35年以上経過し、老朽化がみられる枝ヶ池公園（枝ヶ池体育館含む。）について、利用者の利便性を高めるための大規模改修を行う。	アウトプット（詳細はIIへ）	②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。また、それがどうなるのか)  【アクションプラン指標】改修完了施設数【累計】  【その他の指標】指定管理者制度の導入による施設利用者数の増加	③中間成果 (①【対象】がどのような状態に変わらるのか)  ・枝ヶ池体育館及び公園の利用者が増える。 ・施設利用者の満足度が向上する。 ・施設の耐久性が向上する。  (成果指標名) 施設利用者数	アウトカム（詳細はIIIへ）					
					④最終成果 (大事業の将来像)								
					大事業共通			・指定管理者のノウハウを利用することで、効果的、効率的な施設の維持及び管理をすることができる。 ・施設の耐久性の向上、メンテナンス費用を削減することができる。					
活動指標名			単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ	区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度			
II 活動 状況 (アウトプットの詳細)	活動指標	事業概要・目的	1 改修完了施設数	基準値	-	目標値	-	-	1	-	-		
				目標値	1	実績	-						
II 活動 状況 (アウトプットの詳細)	活動指標	事業概要・目的	2 指定管理者制度の導入による施設利用者数の増加	基準値	9,000	目標値	12,000	12,250	-	12,500	12,750		
				目標値	12,750	実績	11,892						
II 活動 状況 (アウトプットの詳細)	活動指標	事業概要・目的	3	基準値		目標値							
				目標値		実績							
II 活動 状況 (アウトプットの詳細)	活動指標	事業概要・目的	4	基準値		目標値							
				目標値		実績							
事業開始の背景		市民がスポーツ施設及び公園を安全に利用することができるようになるためには、経年劣化している施設を適正に維持管理する必要がある。											
各年度の取組、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由													
エピソード		R6 施設利用者の満足度が高まるよう、指定管理者が定期的に枝ヶ池公園の清掃や樹木の剪定をしており、苦情件数は減少している。				R7							
エピソード		R8				R9							

III 事業の成果 ・課題分析 (アウトカムの詳細)	成果指標 (C H E C K)	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標											
		施設利用者数		人	5年度	6年度	【現状】	7年度	8年度	9年度						
					8,878	11,892		-	-	-						
		成果達成状況														
		C	A.想定より良い B.想定どおり C.どちらともいえない D.想定を下回っている													
		評価の理由、分析									利用者数の推移を調査するための指標として、トレーニングジムの利用者数で判断する。					
		令和5年度の当初にジムのトレーニングマシンを交換しているため、工事期間中の利用数が計上されていないが、利用者の利用意欲は向上していると思われ、令和6年度の利用者数は増加しているが、分析としてはどちらともいえない。														
		今後の方向性		今後の方向性の理由												
		A	A.拡充 B.現状維持 C.縮小 D.廃止									枚ヶ池体育館を大規模修繕することにより、利用者の満足度が向上し、利用者数が増加する。				
		改善ポイント (成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入)														
IV 費用 年度予算の 方向性 (P L A N)	加える 変化 (A C T I O N)	見直しの余地のある取組名		見直しの 方向性	理由及び具体的な見直しの内容						見直し 可能年度					
		1	枚ヶ池体育館アリーナ空調設備導入		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	枚ヶ池体育館の大規模修繕工事と同時に、アリーナに空調設備を導入することにより、工期の短縮及び経費の削減が期待できる。						R8				
		2			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止											
		3			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止											
III 事業の成果 ・課題分析 (アウトカムの詳細)	令和8年度予算の 方向性 (P L A N)	R8年度の費用（R7年度比）			3年間の 推移	(単位：千円)		R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度				
		A	A.拡充 B.現状維持 C.縮小 D.廃止			事業費		予算	決算	予算	決算	予算				
						60,000		59,646		60,295	58,904	60,095				
		理由				合計額	0		0	0	0	0				
		令和8年度は、枚ヶ池体育館アリーナの空調設備導入と大規模改修工事を行うため、拡充となる。また、空調設備導入工事費及び大規模改修工事費（時点修正）については、現在業務委託の準備中。				(内 国費)	0		0	0	0	0				
		積算額				(内 県費)	0		0	0	0	0				
		修繕料2,000千円 体育施設等指定管理料58,000千円 冷風機賃借料95千円 空調設備設置費 準備中 大規模修繕工事費 準備中				(内 諸収入)	0		0	0	0	0				
						(内 その他)	0		0	0	0	0				
		R7年度予算の内訳 <細々節名、予算額、(R6年度予算額)>				一般財源	60,000		59,646	60,295	58,904	60,095				
		修繕料2,000千円 (2,000千円) 体育施設等指定管理料58,000千円 (58,200千円) 冷風機賃借料95千円 (95千円)														